

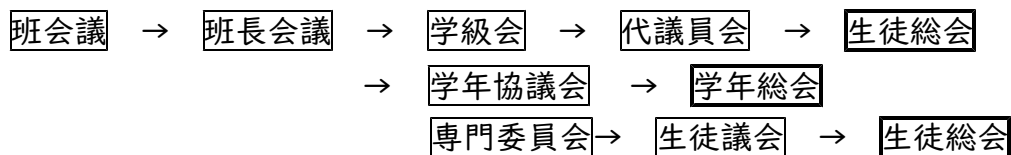
雄山中学校を「生徒自治の学校」に！

<学校とは？>

- ・ 学校は、そこに集う生徒が学習や体験を通して「理想の社会」の築き方を学ぶ所
(そこで学んだ民主主義に基づく「理想の社会づくり」を、地域や職場で実践する)

<生徒会とは？>

- ・ 生徒会は「生徒の手による学校づくり」の中心。全校をリードし、学級・学年の自治力を高め、「理想の学校」づくりを力強く推進するための組織である。(職員会とは車の両輪)
- ・ 生徒の力で学校を高めていくには、まず「生徒自治」の理想を掲げ、全校生徒の気持ちを一つにまとめることが大切
- ・ そして、「自分達の問題は、自分達が話し合って解決する」という民主主義の基本に基づき、話し合いを積み重ねることで集団を成長させていく。



- ・ その積み重ねが、学校全体を向上させるとともに、一人一人を成長させる。
- ・ 「生徒会役員選挙」は、これからどんな学校・社会を創っていくかという「理想の学校(社会)づくり」について全校で語り合い議論する機会である。

<雄山中学校の課題は？> 雄中の「生徒自治」はどの程度実現しているか？

① みんなが安心して生活できているか？

- ・ 学校の主人公である生徒一人一人が、今、学校で幸せな毎日を送れているか。
- ・ 実は困っていたり、いじめやいやがらせ等で悲しい思いをしている仲間(先生を含む)は本当にいないか。
- ・ クラスが安心して生活できる「心の居場所」となっているか。

② 将来につながる学習(自分づくり)を大切にしているか？

- ・ 生徒一人一人の「学ぶ権利」は保障されているか。(落ち着いてしっかり学べる環境か?)
- ・ みんなが1時間1時間の授業を大切にし、日々成長できているか。(先生への要望は?)
- ・ 家での学習や読書はできているか。(ゲームや動画・SNS等に時間を奪われていないか)

③ 社会に関心をもち世の中に働きかけているか？

- ・ ~Think Globally、Act Locally (シンク・グローバリー、アクト・ローカリー)~
「地球規模で考え、足元から行動せよ」
- ・ 今、中学生の自分たちにできることを一緒に考え行動する。
(ウクライナ侵攻、地球温暖化、海洋汚染等の人類全体の問題に対して何ができるか?)
- ・ 地域に役立つ何かを継続して実行している中学生でありたい。